

【日常生活のしづらさに関する質問です。】

【目の障害に関する質問です。】

問8 日常生活を送る上で、目と耳の両方の障害による生活のしづらさが生じはじめた（生活のしづらさがあると気づいた）のは何歳ごろですか。
※日常生活の中で、ご自身が不自由と感じた年齢、又は家族が気付いた年齢を記入してください。

歳ごろ

問11 目（視覚）の障害が生じはじめたのは何歳ごろですか。

歳ごろ

問12 目（視覚）の障害が生じはじめてから、障害の状態は進行（悪化）していくますか。あてはまるもの1つに○をしてください。

問9 日常生活を送る上で、目と耳の両方の障害による生活のしづらさが生じはじめた（生活のしづらさがあると気づいた）後、生活のしづらさはどうように変化していますか。あてはまるもの1つに○をしてください。

- 1 生活のしづらさが大きく（多く）なっている
- 2 変化していない
- 3 生活のしづらさが小さく（少なく）なっている
- 4 よくなったり悪くなったりしている

問10 おおむねこの6ヶ月（平成24年7月1日～平成24年12月31日）の間に、目と耳の両方の障害による日常生活を送る上で生活のしづらさはどの程度生じましたか。あてはまるもの1つに○をしてください。
※障害に關係のない生活のしづらさ（風邪やけが等の一時的なもの）は含めないでください。

- 1 毎日
- 2 1週間に5～6日程度
- 3 1週間に3～4日程度
- 4 1週間に1～2日程度
- 5 2週間に1～2日程度
- 6 1ヶ月に1～2日程度
- 7 ほとんど生活のしづらさはなかった
- 8 まったく生活のしづらさはなかった

問13（1）現在の視力の状態について、あてはまるもの1つに○をしてください。

- 1 光も感じない
- 2 電灯等の明るい光は見える
- 3 目の前で手を動かせばわかる（問13-(1)へお進みください）
- 4 目の前に出された指の本数が數えられる（問13-(1)へお進みください）
- 5 大きな文字（新聞の見出しなど）を読める（問13-(1)へお進みください）
- 6 小さな文字（新聞の記事など）を読める（問13-(1)へお進みください）

問13（2）現在の視野の状態について、あてはまるもの1つに○をしてください。

- 1 視野に障害はない
- 2 中心が見えにくく、
- 3 周辺が見えにくく、
- 4 その他（具体的に：）

問14 身体障害者手帳に記載してある視覚障害の等級をお答えください。

級

（1から6までのいずれかを記入）

【耳の障害に関する質問です。】

【障害全般に関する質問です。】

問15 耳（聴覚）の障害が生じはじめたのは何歳ごろですか。

歳ごろ

問19 視覚と聴覚以外に障害はありますか。いずれか1つに○をしてください。

- 1 ある（問19-(1)へお進みください）
2 ない

問16 耳（聴覚）の障害が生じはじめてから、聞こえの状態は進行（悪化）していますか。あてはまるもの1つに○をしてください。

- 1 かなり進行（悪化）している
2 やや進行（悪化）している
3 進行していない

問17 現在の耳（聴覚）の状態について、あてはまるもの1つに○をしてください。
※補聴器などを使用している場合は、使用している状態で答えてください。

1 話し声をまったく聞き取れない
2 耳元で大きな話しそうなら聞き取れる
3 少し離れても大きな話しそうなら聞き取れる
4 少し離れても普通の大きさの話しそうな聞き取れる

369

問19-(1) 「視覚と聴覚以外に障害のある方」該当する障害の種類に○をして、障害者手帳に記載されている等級をお答えください。

- 1 音声・言語・そしゃく機能障害
2 平衡機能障害
3 肢体不自由（上肢・下肢・運動など）
4 内部障害（心臓・呼吸器・免疫など）
5 精神障害
6 知的障害
- 級（3か4を記入）
 級（3から5を記入）
 級（1～7を記入）
 級（1～4を記入）
 級（1～3を記入）
 (A・B等を記入)

問20 あなたの身体障害者手帳に記載してある総合等級（すべての障害を合わせた等級）をお答えください。

- 級（1から6までのいずれかを記入）

問21 障害者自立支援法の障害程度区分の認定を受けていますか。あてはまるもの1つに○をしてください。

- 級（2・3・4・6のいずれかを記入）

- 1 認定を受けている（問2-1-(1)へお進みください）
2 申請したが、非該当だった
3 申請をしていない
4 申請中

問21-(1) 「障害程度区分の認定を受けている方」障害程度区分はいくつですか。

- 区分 (1から6までのいずれかを記入)

【コミュニケーションの状況に関する質問です。】

問22 あなたの言葉を相手に伝えるとき（話すとき）に使っているコミュニケーション方法について、あてはまるものすべてに○をしてください。

- 1 音声（発話）
- 2 手話
- 3 指文字
- 4 文字（筆談・空書き・てのひら書き）
- 5 その他（具体的に：
）
- 6 特にない

問23 問22でお答えになった方法のうち、最もスマートにコミュニケーションで
きる方法について、あてはまるもの1つに○をしてください。

- 1 音声（発話）
- 2 手話
- 3 指文字
- 4 文字（筆談・空書き・てのひら書き）
- 5 その他（具体的に：
）
- 6 特にない

問25 あなたが相手の言葉を受け取るとき（聞くとき）に使っているコミュニケーション方法について、あてはまるものすべてに○をしてください。

- 1 音声（聽覚）
- 2 手話を見る
- 3 手話を触る（触手話・触読手話）
- 4 指文字を見る
- 5 指文字を触る
- 6 てのひらに文字を書く（手書き文字）
- 7 筆記（筆談）
- 8 点字
- 9 指点字
- 10 その他（具体的に：
）
- 11 特にない

問25 問25でお答えになった方法のうち、最もスマートにコミュニケーションで
きる方法について、あてはまるもの1つに○をしてください。

- 1 音声（聽覚）
- 2 手話を見る
- 3 手話を触る（触手話・触読手話）
- 4 指文字を見る
- 5 指文字を触る
- 6 てのひらに文字を書く（手書き文字）
- 7 筆記（筆談）
- 8 点字
- 9 指点字
- 10 その他（具体的に：
）
- 11 特にない

問24 初めて会う人（手話や指文字、点字などを知らない健常者）に、自分の言い
たいことを、おひとりでどの程度、伝えることができますか。あてはまるも
の1つに○をしてください。

- 1 まったく伝えられない
- 2 あまり伝えられない
- 3 どちらともいえない
- 4 かなり伝えられる
- 5 すべて伝えられる

問27 初めて会う人（手話や指文字、点字などを知らない健常者）の言いたいこと
を、おひとりでどの程度、理解することができますか。あてはまるもの1つ
に○をしてください。

- 1 まったく理解できない
- 2 あまり理解できない
- 3 どちらともいえない
- 4 かなり理解できる
- 5 すべて理解できる

問28 おおむねこの1年（平成24年1月1日～平成24年12月31日）の間に
どの程度、他者と会話をしましたか。あてはまるもの1つに○をしてください。

- | | |
|--------------|--------------|
| 1 毎日 | 2 1週間に5～6日程度 |
| 3 1週間に3～4日程度 | 4 1週間に1～2日程度 |
| 5 2週間に1～2日程度 | 6 1ヶ月に1～2日程度 |
| 7 ほとんど会話をしない | 8 まったく会話をしない |

問29 あなたはおおむねこの1年（平成24年1月1日～平成24年12月31日）
の間に、次にあげる方と、どの程度会話をしましたか。それについて、
あてはまる番号1つに○をしてください。

※まったく会話をしていない方は、回答する必要はありません。

1) 家族・親族	よく会話する	ときどき会話する	まつたく会話しない
2) 友人	1	2	3
3) 近隣住民（隣人・店員など）	1	2	3
4) ボランティア	1	2	3
5) 職場の同僚・上司	1	2	3
6) ガイドヘルパー	1	2	3
7) ホームヘルパー	1	2	3
8) 手話通訳者・要約筆記者	1	2	3
9) 盲ろう者向け通訳・介助員	1	2	3
10) 通所・入所施設の職員	1	2	3
11) 盲ろう者の集まりの仲間	1	2	3
12) 1-1) 以外の障害者の集まりの仲間	1	2	3
13) 障害者団体関係者（盲ろう者や視覚・聴覚障害の団体関係者）	1	2	3
14) 福祉機関関係者（福祉事務所、障害福祉課、社会的職員、ケアマネージャーなど）	1	2	3
15) 医療機関関係者（医師・看護師など）	1	2	3
16) 教育機関関係者（教員など）	1	2	3
17) 民生委員・児童委員	1	2	3

【外出の状況に関する質問です。】

問30 他者や盲導犬などの支援を受けずに、ひとりでどの程度、移動することができますか。あてはまるもの1つに○をしてください。

- | | |
|-------------------------------|------------------------------|
| 1 自宅内の移動ができない | 2 自宅内の移動はできる |
| 3 自宅周辺の歩行はできる | 4 最寄りのバス停や駅まで外出できる |
| 5 バスや電車の交通機関を利用して知っている所に外出できる | 6 バスや電車の交通機関を利用して知らない所に外出できる |

問31 おおむねこの1年（平成24年1月1日～平成24年12月31日）の間に、
どの程度外出しましたか。あてはまるもの1つに○をしてください。

- | | |
|--------------|---------------|
| 1 毎日 | 2 1週間に5～6日程度 |
| 3 1週間に3～4日程度 | 4 1週間に1～2日程度 |
| 5 2週間に1～2日程度 | 6 1ヶ月に1～2日程度 |
| 7 ほとんど外出してない | 8 まったく外出していない |

問32 おおむねこの1年（平成24年1月1日～平成24年12月31日）の間に、
どの程度、次にあげる目的で外出をしましたか。それについて、あては
まる番号1つに○をしてください。

※まったく外出していない方は、回答する必要はありません。

よくある	ときどきある	まったくない
1) 通勤・通学	1	2
2) 通所（施設やデイサービスなど）	1	2
3) 通院（病院や診療所など）	1	2
4) 金融機関（銀行・郵便局など）	1	2
5) 買い物	1	2
6) 公的機関（役所、福祉事務所など）	1	2
7) 盲ろう者団体の会合・行事への参加	1	2
8) 7) 以外の団体等の会合・行事への参加	1	2
9) 飲食・旅行、スポーツなどの余暇活動	1	2
10) 別居の家族・親族、友人・知人に会う	1	2

問33 あなたはおおむねこの1年（平成24年1月1日～平成24年12月31日の間に、次にあげる方と、どの程度、一緒に外出をしましたか。それぞれについて、あてはまる番号1つに○をしてください。

※まったく外出していない方は、回答する必要はありません。

	よく外出する	ときどき外出する	まったく外出しない
1) 家族・親族	1	2	3
2) 友人	1	2	3
3) 近隣住民（隣人など）	1	2	3
4) ボランティア	1	2	3
5) 職場の同僚・上司	1	2	3
6) ガイドヘルパー	1	2	3
7) ホームヘルパー	1	2	3
8) 手話通訳者・要約筆記者	1	2	3
9) 盲ろう者向け通訳・介助員	1	2	3
10) 通所・入所施設の職員	1	2	3
11) 盲ろう者の集まりの仲間	1	2	3
12) 1 1) 以外の障害者の集まりの仲間	1	2	3
13) 障害者団体関係者（盲ろう者や視覚・聴覚障害の団体の職員など）	1	2	3
14) 福祉機関関係者（福祉事務所・障害福祉課、社協の職員、ケアマネージャーなど）	1	2	3
15) 医療機関関係者（医師・看護師など）	1	2	3
16) 教育機関関係者（教員など）	1	2	3
17) 民生委員・児童委員	1	2	3

問35 他の支援を受けずに、おひとりでの程度、ご自分の関心のあるニュースなどの情報を得ることができますか。あてはまるもの1つに○をしてください。

- 1 まったく得ることができない
- 2 あまり得ることができない
- 3 どちらともいえない
- 4 かなり得ることができる
- 5 すべて得ることができる

問36 おおむねこの1年（平成24年1月1日～平成24年12月31日の間に、どの程度、ご自分の関心のあるニュースなどの情報を得ましたか。あてはまるもの1つに○をしてください。

- | | |
|--------------|---|
| 毎日 | 1 |
| 1週間に5～6日程度 | 2 |
| 1週間に3～4日程度 | 3 |
| 1週間に1～2日程度 | 4 |
| 2週間に1～2日程度 | 5 |
| 1ヶ月に1～2日程度 | 6 |
| ほとんど情報を得ていない | 7 |
| まったく情報を得ていない | 8 |

問37 おおむねこの1年（平成24年1月1日～平成24年12月31日の間に、次にあげるところから、どの程度、ご自分の関心のあるニュースなどの情報を得ていますか。それぞれについて、あてはまる番号1つに○をしてください。

※まったく情報を得ていない方は、回答する必要はありません。

	よく情報を得る	ときどき情報を得る	まったく情報を得ない
1) 一般図書・新聞・雑誌	1	2	3
2) 録音図書・点字図書	1	2	3
3) インターネット（ホームページ・電子メール等）	1	2	3
4) ファックス	1	2	3
5) テレビ（一般放送）	1	2	3
6) 手話放送・字幕放送	1	2	3
7) ラジオ	1	2	3
8) 自治体広報	1	2	3

【情報の入手の状況に関する質問です。】

問34 文章を読むときに使うことのできる方法について、あてはまるものすべてに○をしてください。

- 1 文字・活字（拡大したものも含む）
- 2 点字
- 3 その他（具体的に：特になし）

【福祉サービスの利用状況と希望に関する質問です。】

問38 あなたは日常生活を送るうえで、人的支援による福祉サービスを利用しているですか。いずれか1つに○をしてください。

- 1 利用している (問38-(1)へお進みください)
- 2 利用していない (問38-(2)へお進みください)

問38-(1) 以下にあげる人の支援による福祉サービスそれについて、受けている回数にもっとも近いもの1つに○をしてください。

盲ろう者向け 通訳・介助員派遣	手話通訳者、 要約筆記者派遣	視覚障害者向け 移動支援・同行護護
1 毎日	1 每日	1 每日
2 1週間に5~6日程度	2 1週間に5~6日程度	2 1週間に5~6日程度
3 1週間に3~4日程度	3 1週間に3~4日程度	3 1週間に3~4日程度
4 1週間に1~2日程度	4 1週間に1~2日程度	4 1週間に1~2日程度
5 2週間に1~2日程度	5 2週間に1~2日程度	5 2週間に1~2日程度
6 1ヶ月に1~2日程度	6 1ヶ月に1~2日程度	6 1ヶ月に1~2日程度
7 ほとんど利用しない 8 まったく利用しない	7 ほとんど利用しない 8 まったく利用しない	7 ほとんど希望しない 8 まったく希望しない

3073

問39 あなたは日常生活を送るうえで、今後、人的支援による福祉サービスの利用を希望しますか。いずれか1つに○をしてください。

- 1 利用を希望する (問39-(1)へお進みください)
- 2 利用を希望しない

問39-(1) 以下にあげる人的支援による福祉サービスそれについて、今後、利用を希望する回数にもっとも近いもの1つに○をしてください。

盲ろう者向け 通訳・介助員派遣	手話通訳者、 要約筆記者派遣	視覚障害者向け ガイドヘルパー派遣
1 每日	1 每日	1 每日
2 1週間に5~6日程度	2 1週間に5~6日程度	2 1週間に5~6日程度
3 1週間に3~4日程度	3 1週間に3~4日程度	3 1週間に3~4日程度
4 1週間に1~2日程度	4 1週間に1~2日程度	4 1週間に1~2日程度
5 2週間に1~2日程度	5 2週間に1~2日程度	5 2週間に1~2日程度
6 1ヶ月に1~2日程度	6 1ヶ月に1~2日程度	6 1ヶ月に1~2日程度
7 ほとんど希望しない 8 まったく希望しない	7 ほとんど希望しない 8 まったく希望しない	7 ほとんど希望しない 8 まったく希望しない

ホームヘルパー派遣	その他の福祉サービス (サービス名 :)	その他の福祉サービス (サービス名 :)
1 毎日	1 每日	1 每日
2 1週間に5~6日程度	2 1週間に5~6日程度	2 1週間に5~6日程度
3 1週間に3~4日程度	3 1週間に3~4日程度	3 1週間に3~4日程度
4 1週間に1~2日程度	4 1週間に1~2日程度	4 1週間に1~2日程度
5 2週間に1~2日程度	5 2週間に1~2日程度	5 2週間に1~2日程度
6 1ヶ月に1~2日程度	6 1ヶ月に1~2日程度	6 1ヶ月に1~2日程度
7 ほとんど利用しない 8 まったく利用しない	7 ほとんど希望しない 8 まったく希望しない	7 ほとんど希望しない 8 まったく希望しない

問38-(2) 人的支援による福祉サービスを利用していない理由について、あてはまるものすべてに○をしてください。

- 1 福祉サービスがあることを知らなかつたから
- 2 移動やコミュニケーションのことは自分でできるから
- 3 家族がサポートしてくれるから
- 4 福祉サービスの利用の仕方がよくわからなから
- 5 サービスを利用するまでの手続きが面倒だから
- 6 その他 (具体的に :)

問40 介護保険法によるサービスを利用していますか。あてはまるもの1つに○をしてください。

- 1 利用している (問40-(1)へお進みください)
- 2 利用していない

問40－(1) 要支援・要介護度はいくつですか。該当する要支援・要介護度1つに○をしてください。

- 要支援 1・要支援 2
要介護 1・要介護 2・要介護 3・要介護 4・要介護 5

【日中活動の状況と希望に関する質問です。】

問42 平日の日中は、おもにどのように過ごしていますか。あてはまるものすべてに○をしてください。

問41 あなたは行政から補装具や日常生活用具の支給・給付を受けていますか。あてはまるものすべてに○をしてください。

- 1 支給・給付を受けている (問41－(1)へお進みください)
2 支給・給付を受けていない

問41－(1) 次のうち、支給・給付を受けている補装具や日常生活用具すべてに○をしてください。

【視覚障害者向け】

- 1 盲人用安全つえ (白杖)
2 義眼
3 眼鏡 (矯正眼鏡・遮光眼鏡・コンタクトレンズ・弱視眼鏡)
4 電磁調理器
5 盲人用体温計
6 盲人用体重計
7 盲人用時計
8 点字ディスプレイ
9 点字器
10 点字タイプライター
11 視覚障害者用拡大読書器
12 視覚障害者用ポータブルレコーダー (ブレクストーク)
13 視覚障害者用活字文書読み上げ装置 (文字を音声に変えて知らせる機器)
14 歩行時間延長信号機用小型送信機 (歩行者用信号の時間を延長する機器)

【聴覚障害者向け】

- 15 相聴器
16 睡覚障害者用屋内信号装置 (物音を光や振動に変えて知らせる機器)
17 聴覚障害者用通信装置 (ファックス)
18 聴覚障害者用情報受信装置 (C/S放送受信機「アイドラゴン」)
19 その他 (用具名:)

問43 平日の日中はどのように過ごしたいと考えていますか。いずれか1つに○をしてください。

- 1 家庭内で過ごしている
2 家庭で家事、育児、介護などを行っている
3 入所している施設内で過ごしている
4 障害者のための通所サービスを利用している
(地域活動支援センターや作業所等を含む)
5 介護保険の通所サービスを利用している
6 病院等のデイケアを利用している
7 学校に通っている
8 保育園・幼稚園に通っている
9 障害児の通園施設に通っている
10 リハビリテーションを受けていている
11 正職員として働いている
12 正職員以外 (アルバイト、パート、契約職員、派遣職員、日雇い等) として働いている
13 自営業をしている (家の仕事を手伝っている)
14 社会活動 (ボランティア・障害者団体での活動など) を行っている
15 その他 (具体的に:)

問44 平日の日中はどのように過ごしたいと考えていますか。いずれか1つに○をしてください。

- 1 今までと同じように過ごしたい
2 今までとは違う日の過ごし方をしたい (問43－(1)へお進みください)

問4.3-(1) (今までとは違う平日日の過ごし方をしたい方)どのように過ごしたいですか。あてはまるものすべてに○をしてください。

- 1 家庭内で過ごしたい
- 2 家庭で家事、育児、介護などを行いたい
- 3 入所している施設内で過ごしたい
- 4 障害者のための通所サービスを利用したい
(地域活動支援センターや作業所等を含む)
- 5 介護保険の通所サービスを利用したい、
- 6 病院等のデイケアを利用したい
- 7 学校に通いたい
- 8 保育園・幼稚園に通いたい
- 9 障害児の通園施設に通いたい
- 10 リハビリテーションを受けたい
- 11 正職員として働きたい
- 12 正職員以外(アルバイト、パート、契約職員、派遣職員、日雇い等)
として働きたい
- 13 自営業をしたい(家の仕事を手伝いたい)
- 14 社会活動(ボランティア・障害者団体での活動など)を行いたい、
- 15 その他(具体的に:)

【生活全般についての質問です。】

問4.4 あなたは現在の生活に満足していますか。あてはまるもの一つに○をしてください。

- 1 非常に満足
- 2 満足
- 3 普通
- 4 不満
- 5 非常に不満

問4.5 あなたが生活をしている中で困っていることや必要だと感じる支援があれば、ご自由にお書きください。

質問は以上です。ご協力ありがとうございます。

盲ろう者地域団体の 活動状況に関する調査

●貴団体の基礎情報をご記入ください

団体名		
所在地	電話番号	FAX番号
メール アドレス	ホームページ URL	代表者 役職・氏名
本調査回答者 役職・氏名		

【ご協力のお願い】

この調査は、厚生労働省の「平成24年度障害者総合福祉推進事業」として社会福祉法人全国盲ろう者協会が実施するものです。本調査は、地域の盲ろう者団体を対象に、運営規模や活動状況、盲ろう者に提供している支援サービスなどを把握することで、今後の盲ろう者の福祉祉施設や地域における盲ろう者支援のあり方を検討するための基礎資料を得ることを目的としています。

提出していただいた回答は、分析的的に処理し、貴団体の回答のみを問題にしたり、目的以外に使用することはございません。調査結果は、必要な方策を講じるために基礎資料としてともに、報告書や雑誌、講演会などで公表する予定です。
なお、調査結果につきましては、後日、ご回答いただいた方に固体宛てに送付させていただきます。

お忙しいところお手数をお掛けいたしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。

社会福祉法人全国盲ろう者協会
理事長 仮田雅裕

1 記入の方針について ◆ご記入にあたってのお願い◆

- ① 回答は全てこの調査用紙に記入してください。
- ② 答は番号を要ぶ選択方式と、具体的に記入または記述するものとがあります。
- ③ 記入または記述の場合は該当する番号〇をつけください。
- ④ 記入したくない項目があれば、無理にご回答いただく必要はありません。
- ⑤ 特記がない限り、2013年1月1日現在で記入してください。

2 返送について

- ① ご記入いただいた調査票は、同封の返信用封筒に入れて、**2月22日(金)**までにご返送ください。
- ② 貴団体の会員・定款・事業（活動）報告書等の資料についても、返信用封筒に固封してお送りください（切手が不足する場合は送付しますので、下記までご連絡ください）。なお、資料の電子データ版がある場合は、電子データを当協会のメールアドレスまでお送りください。

3 調査に対する問い合わせ先

社会福祉法人全国盲ろう者協会 事務局 橋間・小林・大久保
〒162-0042 東京都新宿区早稻田町6-7番地 早稻田ローハービル3階
Tel: 03-5287-1140 Fax: 03-5287-1141
E-mail: info@idba.or.jp

問1 貴団体の設立年をご記入ください。（団体として最初に発足した年月日を記入してください。例：任意団体から発足して、現在NPO法人である場合、任意団体の発足年）

西暦（_____）年

問2 貴団体は法人格を有していますか。

- 1 有している
 - ・その形態として該当するものに〇をつけてください。（〇は1つ）
 - ・特定非営利活動法人 イ その他（_____）
 - ・法人格取得時期をお答えください。
西暦（_____）年
- 2 有していない

問3 貴団体の事務所の形態として、最も該当するものに〇をつけてください。（〇は1つ）

- 1 団体（法人）専用の事務所（室）を自己所有している
- 2 団体（法人）専用の事務所（室）を民間から借りている
- 3 団体（法人）専用の事務所（室）を関係機関（行政・関連団体）から借りている
- 4 代表者の自宅を事務所にしている
- 5 代表者以外の会員の自宅を事務所にしている
- 6 決まった事務所を置いていない
7 その他（_____）